

脳神経内科

【脳神経内科臨床実習】

担当責任者 辻野 彰

実習連絡先: 富田祐輝 吉村俊祐

PHS 96451 / 95023

【実習の目標・方針】

ポリクリのミニマムゴールは臨床講義や教科書で学んだ脳神経内科の座学を臨床現場で体感することにある。臨床実習では神経疾患の入院患者一人を担当、スタッフの指導を受け、外来診察や臨床検査を見学する。問診や神経学的所見の取り方を実習し、病変部位、病因、臨床診断、鑑別診断に至る考え方を学ぶ。また、脳卒中や神経難病などで後遺症を含め様々な問題をかかえた患者さんに寄り添い、医師として必要な基本的姿勢を学ぶことも大切ある。少しでも多くの学生が脳神経内科の臨床や研究に興味を持ってよう努める。

【実習内容と方法(実習予定表参照)】

① 実習場所

1. オリエンテーション: 初日9:00 9階医局;906号室
2. 外来: 5階脳神経内科外来
3. 髄液検査実習: 月曜日 13:00～シミュレーション室
4. 脳卒中講義: 9階東医師記載室
5. 難病カンファレンス: 9階西 火曜日14:00医師記載室
6. 筋電図: 5階外来筋電図室
7. 講義: 下記予定表参照
8. 脳内医局会: 外来棟9階905号室
9. 回診カンファレンス: 9階病棟カンファレンスルーム
10. 9階西カンファレンス(難病グループの多職種連携カンファレンス): 9階西医師記載室
11. 頸部血管エコー: 9階東エコー室 または 2階外来エコー検査室

② 病室実習

学生1人につき1人の入院患者を受け持って、

1. 問診や身体所見の取り方を実習する。
2. 主治医の診察、検査、治療の実際を見学する。
3. 診断のための検査計画を立て、すでに施行されている検査所見を検討する。
4. 診断に至る考え方を学ぶ。
5. 症例をまとめてプレゼンテーションする。

③ 外来・回診・カンファレンス・各種臨床検査の見学

現場を見学して脳神経内科の臨床を学ぶ。疑問や不明な点があれば積極的に質問する。

【実習での学修目標】

医学教育モデルコアカリキュラム 平成28年度改訂版に準拠する。

【評価方法】

総括(金曜日午後5時、場所はオリエンテーション時に連絡)で担当症例の呈示、考察、まとめを行う。ポリクリ出席チェックリストを提出し、感想を加えて終了時に提出する。評価は総括におけるプレゼンテーションの内容および出席状況を見て判断する。

【実習予定表】

	月	火	水	木	金
8:30					
9:00	外来陪席（集合906 5F6診外来）	診断学講義②(906)	新患外来陪席 (5F 教授外来)	脳卒中 講義・診察	外来陪席 (5F2診外来)
	診断学講義①				
12:00					
13:30	髄液検査	病棟実習 9階カンファレンス室	病棟実習 9西 記載室	病棟実習	15:00～ 実習総括講義 (辻野教授)
14:00	シミュレーション			回診・カンファレンス	
15:00	診察実習(5F外来)			16:00～ 症例総括	
17:00	9東病棟カンファレンス	脳内医局会			

【参考図書】

『神経内科ハンドブック 第5版: 鑑別診断と治療』 水野美邦編 (医学書院)

『ベッドサイドの神経のみかた』 田崎義昭ら著 改訂18版 (南山堂)